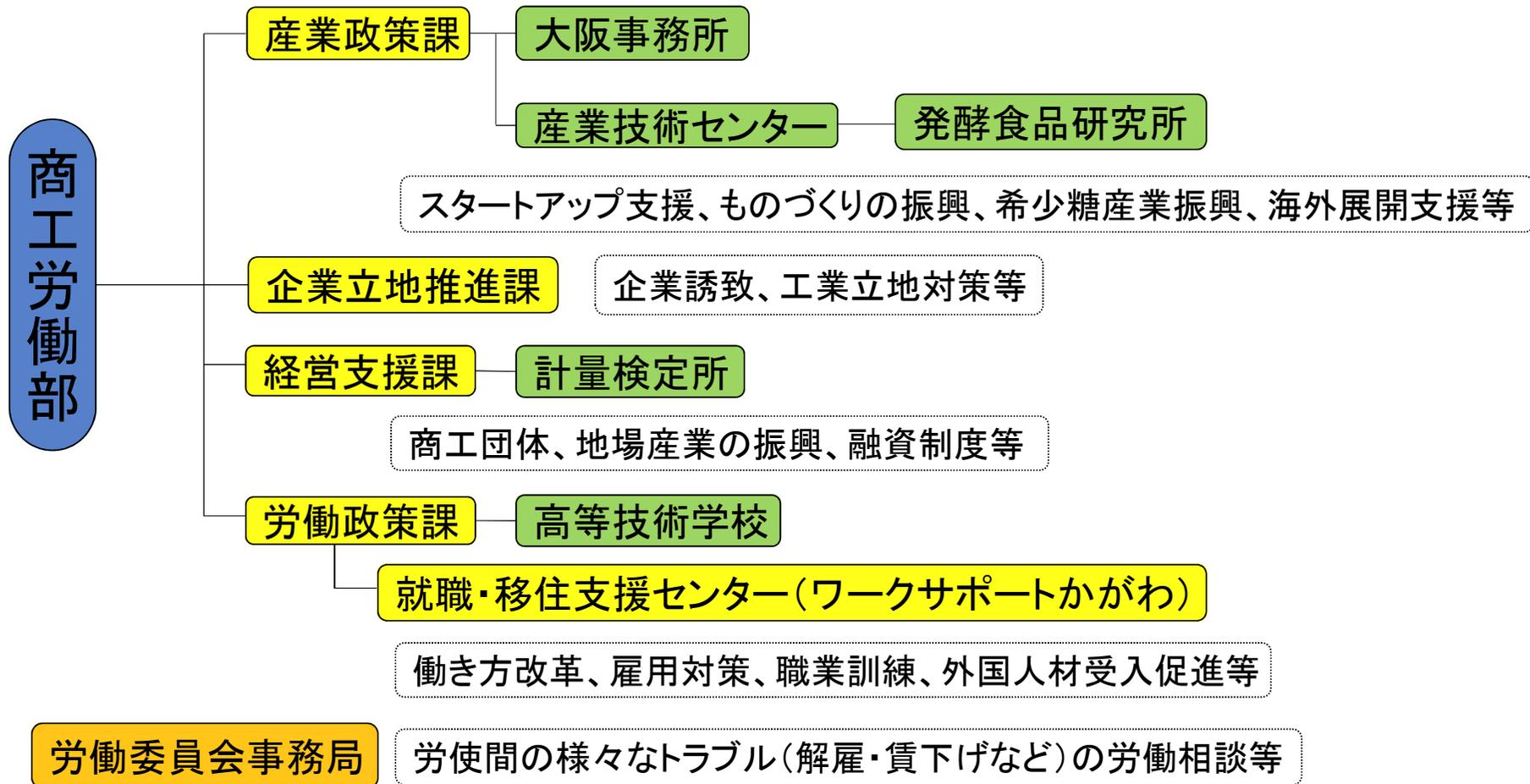


# 香川県における企業誘致 及び産業政策について

令和6年11月20日

香川県商工労働部労働政策課

# 商工労働部の組織



# 企業立地の推進

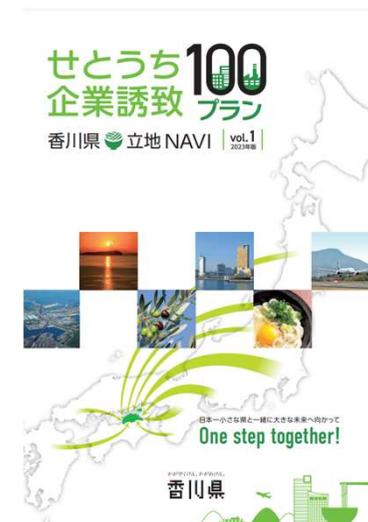
## せとうち100 企業誘致プラン

日本一小さな県から  
大きな未来に向かって  
「One step together！」

- 今後の5年から10年先を見据えた企業誘致のための「せとうち企業誘致100プラン」を新たに策定し、若者の県内定着や移住、関係人口の創出につながる戦略的な企業誘致の取組みを進めます。(令和5年4月策定)

### 【重点的な誘致に取り組む業種】

- 近年の企業のサプライチェーン対策のための海外生産拠点の国内回帰の動きや、地方での拠点整備の機運の高まりを契機と捉え、本県経済の活性化につなげていくため、魅力ある**製造業・物流業**の誘致を進めます。
- 大都市圏への過度の集中のリスクが改めて認識され、テレワークなど場所にとられない働き方が普及していることを契機と捉え、若者の大都市圏への流出に歯止めをかけるため、若者の就業率の高い**情報通信関連産業**の誘致を進めます。
- 近年のデジタル化の推進に伴うデータ通信量の急増を鑑み、国が進める地方への大規模データセンターの最適配置の取組みを踏まえ、**データセンター**の誘致に積極的に取り組みます。
- ホテルやレジャー施設などの**観光施設**の立地のためのワンストップサービスの支援に取り組みます。



# 企業立地の推進

## せとうち100 企業誘致プラン

日本一小さな県から  
大きな未来に向かって  
「One step together！」

### アクションプラン5つの柱

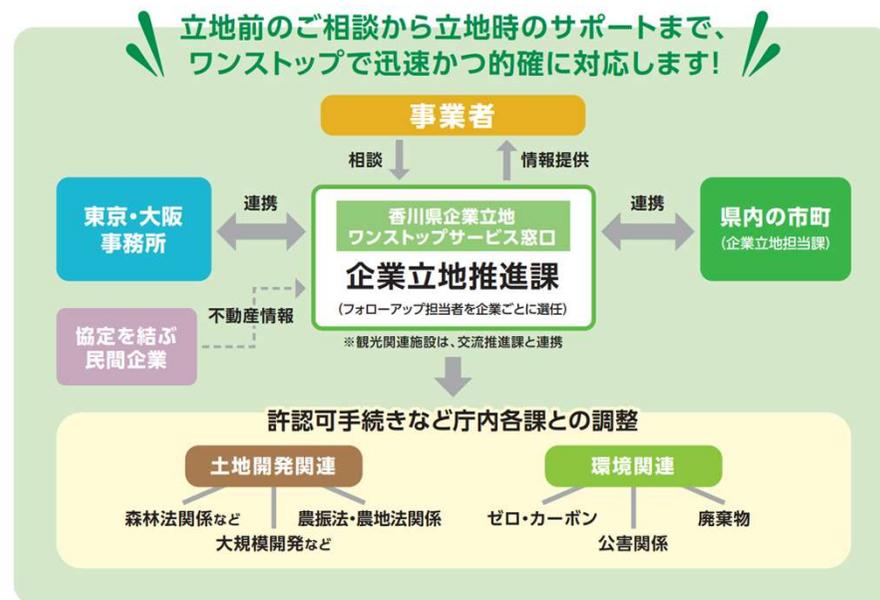
- ① 企業誘致の基盤となる用地の確保
- ② 本県の立地企業の活動を支える交通・物流拠点網・インフラの充実
- ③ 企業ニーズに沿った人材確保の支援
- ④ 本県独自の企業誘致助成金制度や税制優遇等による支援
- ⑤ 各種技術支援・ワンストップサービスの一層の充実



日本アイ・ビー・エム（株）との立地協定締結式



グリーンエネルギーの集積拠点として機能強化を目指す番の州臨海工業団地



企業が本県に立地する際の各種情報提供や立地後の操業上の課題等への対応について、関係機関と連携を取りながら、迅速かつ的確にサポートするため、ワンストップサービス窓口を開設しています。

# せとうち企業誘致100プラン

2,288百万円  
(R5: 3,009百万円)

## 企業誘致100プラン推進

「せとうち企業誘致100プラン」の  
推進 9百万円

- ・企業立地フェアの開催
- ・首都圏産業フェアへの出展
- ・企業等へのトップセールスの実施など
- ★・産業AI参与(松尾教授)との連携
  - ・AIの利活用を進める立地企業を「AI松尾研グループ企業」に認定
  - ・グループ企業間の情報交換会や松尾参与と緑のある企業とのマッチング等



企業誘致WEBサイト

## 企業誘致助成

香川県企業誘致条例に基づく助成金  
2,229百万円

### ○企業誘致助成金制度(現行)

- (工場・物流拠点施設の場合)
- ・投下固定資産額×10%(1回目)、5%(2回目)
  - ・新規雇用者数×50万円(11人～)、  
×100万円(51人～)
  - ・上限5億円

### ○民間事業者による工業団地整備に対する助成 (R5～)

- (1) 助成要件
  - ・分譲可能面積5ha以上
  - ・製造業の工場・試験研究施設、物流拠点施設、データセンター等の立地用地
- (2) 補助率
  - ・分譲用地を除く公共用地の土地取得費と工事整備費の1/2
- (3) 補助上限
  - ・上限5億円

### ○カーボンニュートラルポート形成支援助成金(R5～)

- (1) 対象地域：港湾脱炭素化推進計画策定区域
- (2) 対象施設：以下4分野の工場及び関連施設
  - ①次世代再生可能エネルギー分野
  - ②水素・燃料アンモニア産業分野
  - ③資源循環関連分野
  - ④カーボンリサイクル・マテリアル分野
- (3) 補助率等：
  - ・投下固定資産額の15%(10億円以上×10%)
  - ・新規雇用者数×50万円(11人～)  
×100万円(51人～)
- (4) 補助上限
  - ・上限5億円

### ★新たな2つの助成制度【上限5億円】

#### ①物流拠点施設(賃借型)に対する助成

- (新規雇用10人以上)
- ・施設賃借料×50%  
(5年間、上限2,000万円/年)
  - ・新規雇用者数×50万円(11人～)  
×100万円(51人～)

#### ②大規模データセンターに対する助成

- (投下固定資産額50億円以上、新規雇用5人以上)
- ・投下固定資産額×10%
  - ・事務所賃借料、通信回線使用料×50%  
(5年間)
  - ・通信機器賃借料×50%(5年間)
  - ・新規雇用者数×50万円(6人～)(5年間)
  - ・支払電気料金×50%(5年間)

## 水素等供給拠点形成

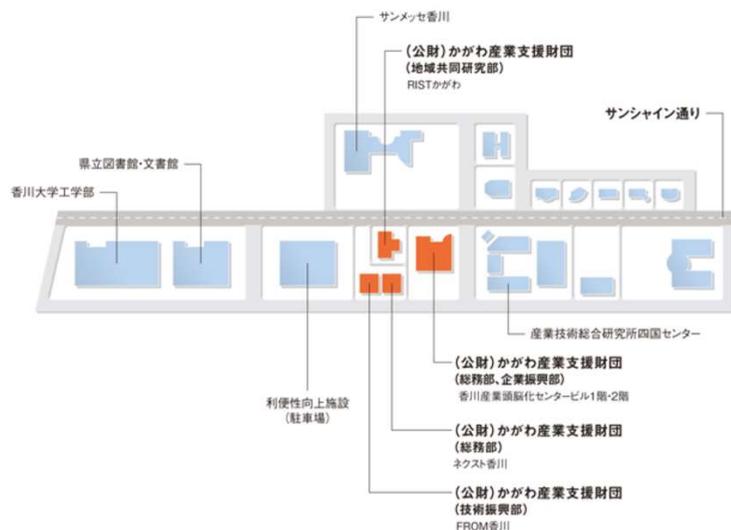
### ★番の州コンビナート水素等供給拠点形成実現可能性調査事業 50百万円

- ・官民連携の協議会に参画
  - ・水素調達・供給網、需要予測調査など
- ⇒水素等サプライチェーンの構築へ



# スタートアップ支援強化事業

- 起業地としての香川の魅力をより一層強化するため、研究開発機関や産業支援機関、民間企業、大学が集積した香川インテリジェントパークで起業する活動拠点を提供するほか、(公財)かがわ産業支援財団と連携し創業前から創業後のサポートまで一貫した支援施策を展開する。



参考：香川インテリジェントパーク俯瞰図（高松市林町）

## 公益財団法人かがわ産業支援財団

〒761-0301 香川県高松市林町2217-15 TEL:087-840-0348(代)



県内企業の総合的な支援機関として、国、県をはじめ、大学・高専、試験研究機関、金融機関、支援機関との密接な連携・協力のもと、創業や新分野への進出、商品開発、事業化、経営基盤強化、海外展開といった多様な企業ニーズに対応し、相談・指導、研究開発、販路開拓、人材育成など、事業段階に応じたさまざまな支援を行っています。

### 主な業務

- 新事業創出等支援
  - ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業
  - ・よろず支援拠点事業 (国が全国に設置する経営相談所)
- 販路開拓支援
- 研究開発・商品開発支援
- 地域共同研究開発
- 知的財産支援
- 経営基盤強化支援



広域商談会



かがわ知財経営塾

参考：中小企業の総合支援窓口である（公財）かがわ産業支援財団

# スタートアップへの支援

64百万円  
(R5: 64百万円)

## 機 運 醸 成

### ★スタートアップ創出促進事業 3百万円

先輩起業家や東京等で活動している起業支援関係者等との相互交流イベントにより、ネットワークづくりを支援

#### 「(仮称)香川スタートアップフェスティバル」

- ・先輩起業家等による基調講演やトークセッション
- ・出資やノウハウ支援を行う投資家等との意見交換 など



## スタートアップ支援の推進

### 「かがわスタートアップカンファレンス」 運営事業 2百万円

- ・本県独自のスタートアップ支援のあり方や今後の方向性について検討

## 拠 点 確 保 支 援

### スタートアップスクエア事業 1百万円

香川インテリジェントパーク内にスタートアップ向けの活動拠点を提供

①入居室数：10室（ネクスト香川、ITスクエア）

②入居要件：

- ①創業後5年以内の事業者
- ②創業5年超10年以内の事業者（新たな事業分野へ進出しようとする者に限る）

★③支援期間：5年間（1年間から拡充）

④賃料：入居から5年間使用料を減額（1年目90%減額、2年目以降段階的に5年目10%減額）

## 伴 走 支 援

### スタートアップ伴走支援事業 14百万円

★①スタートアップ支援施策の情報一元化  
2百万円

- ・新たなWEBサイトを構築

②スタートアップ等経営相談窓口  
11百万円

かがわ産業支援財団に総合経営相談窓口を設置

③かがわ創業塾 1百万円  
ビジネスアイデアの創出モデルや経営に必要な知識を習得する講座

## 成 長 加 速 化 支 援

### スタートアップ成長加速化事業 44百万円

①スタートアップ成長加速化支援補助金  
14百万円

- ・「ビジネスチャレンジコンペ」開催
- ・優秀なビジネスプランに対する支援

・受賞者に対する支援

最優秀者：500万円×1名  
優秀者：300万円×1名  
奨励者：200万円×1名  
(補助金、補助率10/10)

②起業等スタートアップ支援補助金  
30百万円

起業や第二創業等の初期段階に要する経費を補助

- ・補助率：1/2（上限：200万円）



# チャレンジコンペ



7

KAGAWA  
STARTUP  
FINANCE

トークセッション②  
香川県からスタートアップを生み出すためのエコシステム作り

					
東かがわ市 官民連携マネージャー <b>寺西 康博</b> (モデレーター)	Soilook 代表取締役 <b>西藤 翼</b>	香川大学経済学部 (Biriyoku 副代表) <b>山口 扇世</b>	デライト・ ベンチャーズ マネージングパートナー <b>坂東 龍</b>	サンテック 代表取締役社長 <b>青木 大海</b>	大豊産業 代表取締役社長 <b>乾 和行</b>





# 先端技術産業集積形成事業

22,838 千円

- 世界的な水準にある希少糖研究などの先端技術分野における優れた研究成果やノウハウ等を活かし、希少糖関連の新たな事業展開に向けた研究開発や商品開発等を支援する。

## 【主な事業】

- 希少糖研究開発加速化支援事業（10,000千円）
  - ✓ 県内企業の希少糖産業への参入や次なる事業への展開を促進する香川大学の希少糖研究を支援し、研究開発の加速化を図る。
- 糖質バイオ商品開発支援事業（10,162千円）
  - ✓ 糖質バイオ活用支援補助金 糖質バイオ分野における研究成果等を利用して製品化に向けた開発を行う県内企業に対して必要な経費を補助する。・補助率2/3以内・補助上限額5,000千円



(上) 希少糖食品製造技術講習会の様子  
(産業技術センター)  
(左) 香川大学希少糖生産ステーション

# 次世代ものづくり産業育成事業

163,154 千円

- 本県の強みであるものづくり基盤技術産業や食品産業など、ものづくり産業の振興を図るため、将来の成長が有望な分野における研究開発や新商品開発の支援、展示商談会などを活用した販路開拓・受注拡大の支援、設備投資の促進、地域産業に必要な人材の育成支援などを行う。

## 【主な事業】

- (1) エネルギー関連産業育成支援事業（4,022千円）
  - ✓ エネルギー関連分野への進出を促進するため、先端技術の利活用等に取り組む県内企業の見本市への出展支援を行う。
- (2) 脱炭素化推進高機能材料開発等支援事業（15,979千円）
  - ✓ 脱炭素化に資する関連技術等の啓もうや技術支援、新素材・高機能材料等の開発支援、製造プロセスの高度化を支援するとともに、国立研究開発法人産業技術総合研究所等との連携による環境負荷評価体制の整備等により、脱炭素化社会に対応した県内企業の次世代ものづくりを支援する。

など

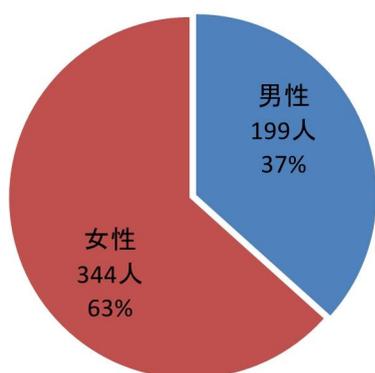
## 職業訓練に関するアンケート結果（求職者向け）

- 【目的】 求職者からの職業訓練ニーズの把握
- 【調査対象】 県内ハローワークの職業相談窓口を利用した求職者
- 【調査期間】 令和6年6月3日～令和6年7月2日
- 【標本数】 543(高松所193 丸亀所104 坂出所55 観音寺所48 さぬき所31 東かがわ出張所17 土庄所14 しごとプラザ81)

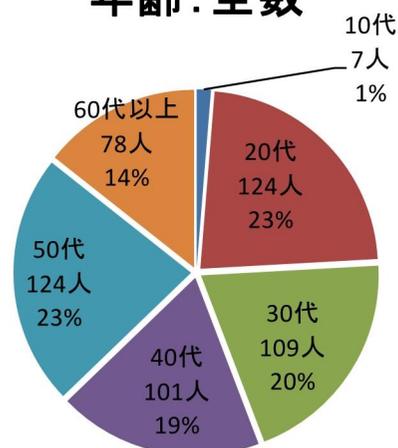
### アンケート回答者の属性

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	3人	48人	40人	23人	40人	45人	199人
女性	4人	76人	69人	78人	84人	33人	344人
合計	7人	124人	109人	101人	124人	78人	543人

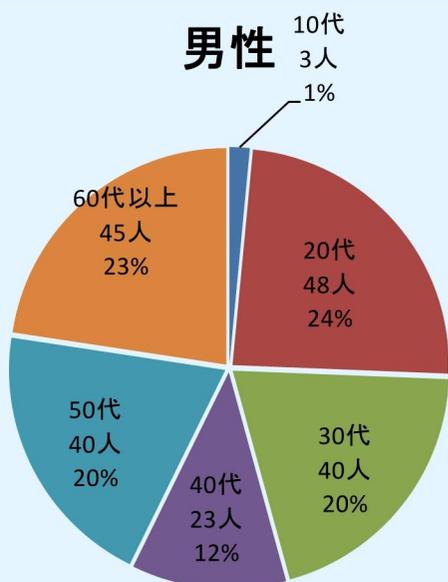
### 性別：全数



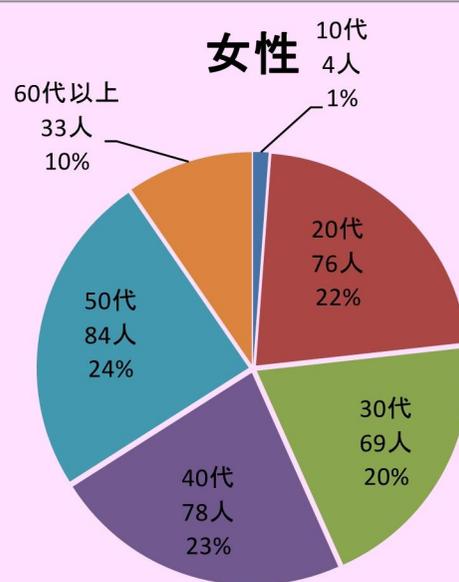
### 年齢：全数



### 男性



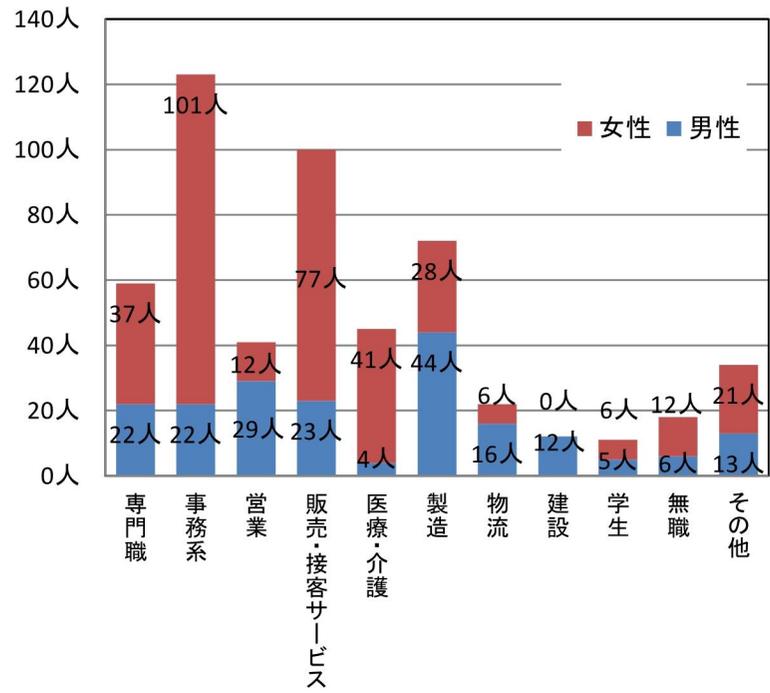
### 女性



## 退職前の仕事内容

※ 無回答者除く。複数選択者についてはそれぞれで計上。

	男性	女性	合計
専門職	22人	37人	59人
事務系	22人	101人	123人
営業	29人	12人	41人
販売・接客サービス	23人	77人	100人
医療・介護	4人	41人	45人
製造	44人	28人	72人
物流	16人	6人	22人
建設	12人	0人	12人
学生	5人	6人	11人
無職	6人	12人	18人
その他	13人	21人	34人

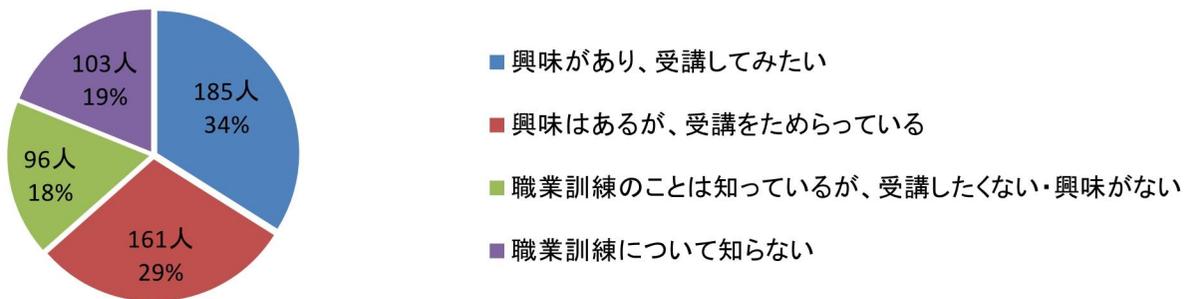


## 職業訓練（ハロートレーニング）についてどう思うか

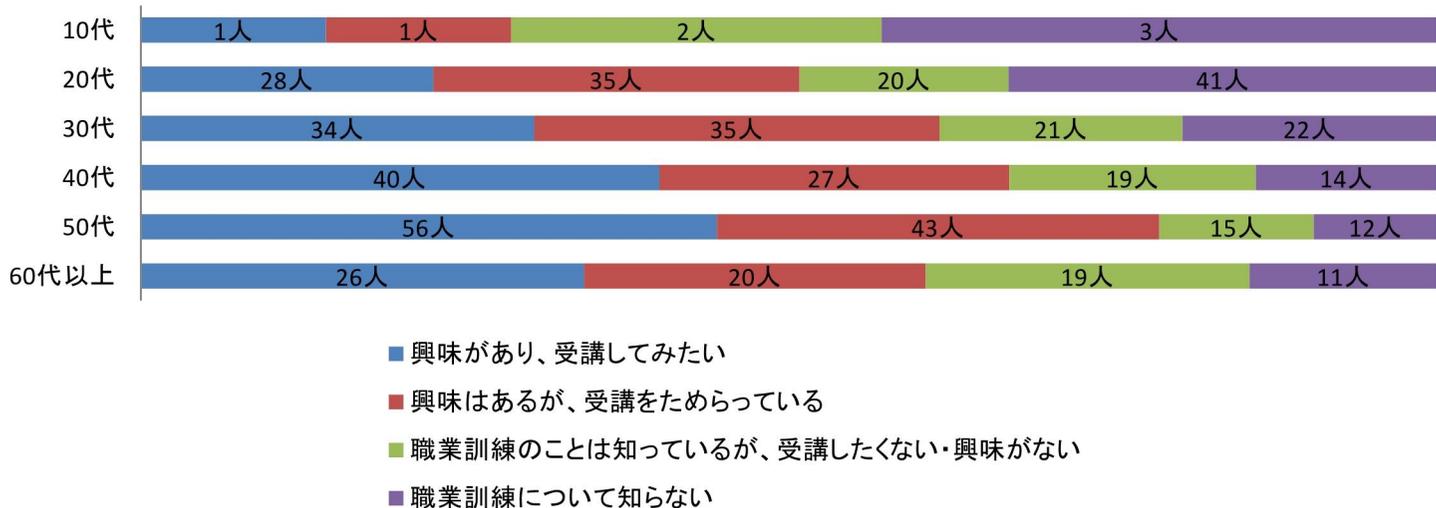
無回答者除く。複数選択者についてはそれぞれ計上。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
興味があり、受講してみたい	1人	28人	34人	40人	56人	26人	185人
興味はあるが、受講をためらっている	1人	35人	35人	27人	43人	20人	161人
職業訓練のことは知っているが、受講したくない・興味がない	2人	20人	21人	19人	15人	19人	96人
職業訓練について知らない	3人	41人	22人	14人	12人	11人	103人

## 職業訓練への興味・関心(全数)



## 職業訓練への興味・関心(年代別)

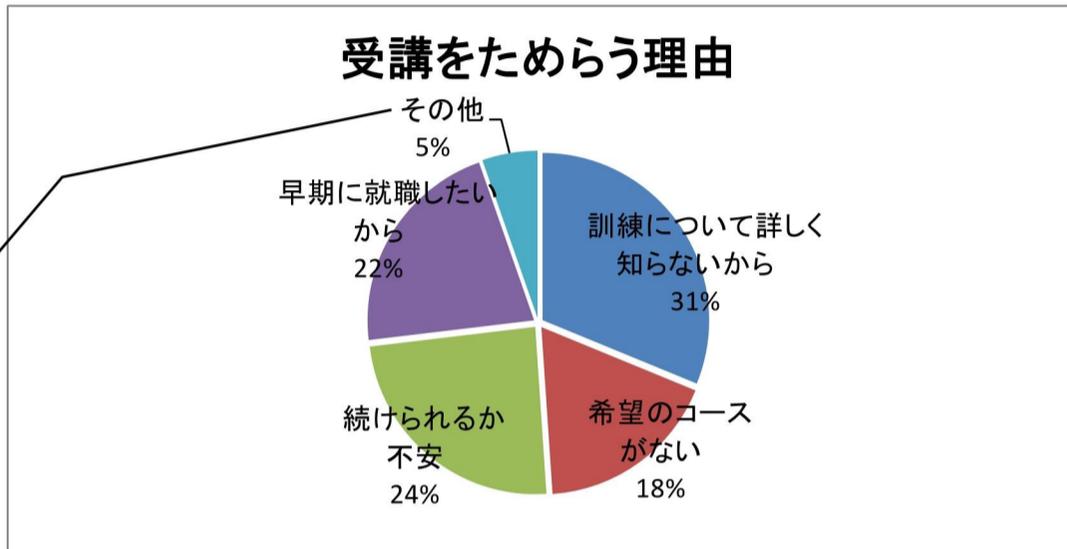


**「興味はあるが、受講をためらっている」の理由**

(無回答者除く・複数回答者はそれぞれで計上)

理由	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
(ア) 訓練について詳しく知らないから	1	13	13	8	16	7	58
(イ) 希望のコースがない	0	7	5	5	12	4	33
(ウ) 続けられるか不安	0	11	8	9	10	7	45
(エ) 早期に就職したいから	0	9	15	8	8	0	40
(オ) その他	0	2	3	2	1	2	10

【50代男】  
・時間がとれない  
【60代以上女】  
・若い人が優先されるべきでは  
【40代男性】  
・日程が合わない  
【30代女性】  
・収入面が不安である為  
・小さい子供がいて幼稚園のお迎えに間に合わないため

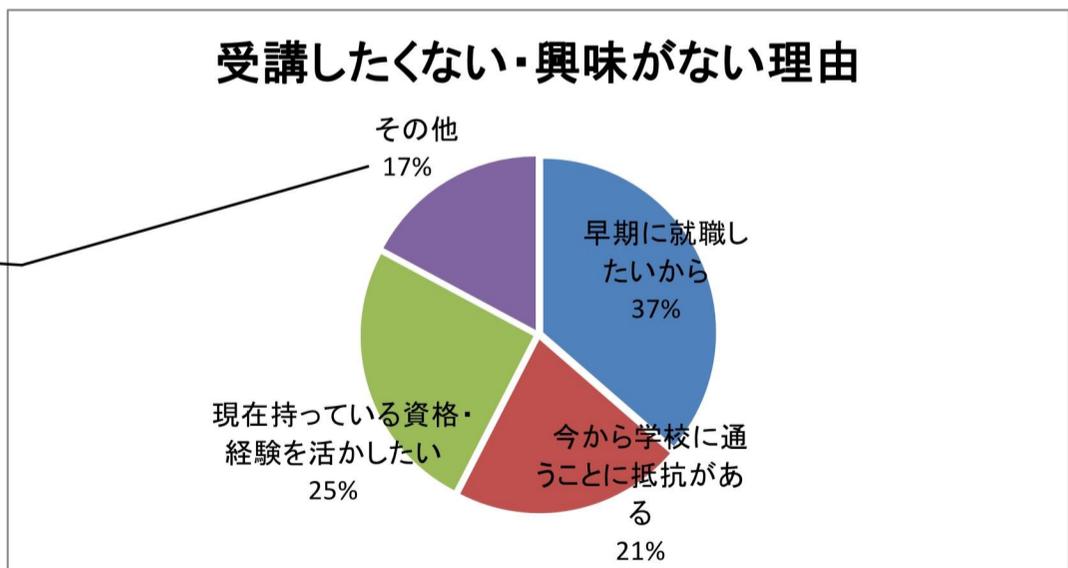


**「職業訓練のことは知っているが、受講したくない・興味がない」の理由**

(複数回答者はそれぞれで計上。無回答者除く。)

理由	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
(ア) 早期に就職したいから	2	11	8	8	7	0	36
(イ) 今から学校に通うことに抵抗がある	0	3	2	2	4	10	21
(ウ) 現在持っている資格・経験を活かしたい	0	3	9	8	1	4	25
(エ) その他	0	4	2	3	3	5	17

【20代女】  
・金銭的に不安がある  
・取得したい資格がない  
・就活をしているから  
【20代男】  
・大学で充分学べるから



受講してみたい訓練・取得したい資格

(複数回答可。)

		男						女						男計	女計	合計
		10代	20代	30代	40代	50代	60代～	10代	20代	30代	40代	50代	60代～			
事務 医療事務 関係	1 簿記3級		5	5	2	1	4		15	13	5	12		17	45	62
	2 簿記2級	1	7	5		1			10	12	5	6		14	33	47
	3 人事・労務事務		2	3			1		4	5	3	2		7	14	21
	4 財務会計・経理事務		1	1	1				3	6	5	6	1	3	21	24
	5 保険請求事務									1	5	5	1	0	12	12
	6 医療事務		1			1			12	15	12	15	2	2	56	58
	7 介護事務		1				2		1	2	3	14	4	3	24	27
	8 パソコン初級程度(文書作成・表計算)		4	6	3	5	5		19	21	27	26	8	23	101	124
	9 パソコン中級程度(文書作成・表計算)		8	6	1	2	8		14	14	17	25	3	25	73	98
	10 基礎的なIT知識		6	4	4	3	3		8	5	9	9	4	20	35	55
	11 ITパスポート		5	6	1	5	1		8	4	3	4	1	18	20	38
	12 基本情報技術者試験		4	5	2	2	2			4		2	1	15	7	22
	13 情報セキュリティ		3	3		5	4		2	3	1	3		15	9	24
	14 データベース(Access)		3	1		2	1			2	1	4		7	7	14
	15 データベース(SQL)		1	1		1			1	2		1	1	3	5	8
	16 プログラミング(Java)		5	4		2			6	5	1	3		11	15	26
	17 プログラミング(Python)		4	4			1		4	2		2		9	8	17
	18 プログラミング(C言語)		5	3			1		4	1	1	2		9	8	17
	19 プログラミング(PHP)		3	3					3	2		2	1	6	8	14
	20 ウェブページ(HTML・CSS)		6	3		2	1		3	10	3	5	2	12	23	35
	21 デザイン(フォトショップ)		3	2		3			9	10	7	5	1	8	32	40
	22 デザイン(イラストレーター)		5	2	1	3	1		11	9	9	6		12	35	47
	23 動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)		9	3	1	5	1	1	12	10	6	7	2	19	38	57
営業 販売 サービス 関係	24 調理師		1		1	2	2	2	6	7	4	3		6	22	28
	25 栄養士		2	1		1		1	3	3	7	3		4	17	21
	26 理容師・美容師							1	1		1	1		0	4	4
	27 ネイリスト							6	4	5	6	1	0	22	22	
	28 エステティシャン		1					5	3	4	2	1	1	15	16	
	29 販売士			1				4	1	2				1	7	8
	30 ビルクリーニング技能士			1	1	1								3	0	3
	31 トリマー	1								2	2	5		1	9	10
	32 造園技能士			1			7				1			8	1	9
	33 添乗員(旅程管理主任者)・観光									2				0	2	2
医療 福祉 関係	34 登録販売者(市販薬)							3	3	6	6	3	0	21	21	
	35 宅地建物取引士		3	4	1	1	1	5	4	1	4	1	10	15	25	
	36 不動産鑑定士			1						1		1	1	2	3	
	37 警備業務検定			2		1	1		1			1		4	2	6
	38 介護職員初任者研修		1		1	1	2			2	2	4	1	5	9	14
	39 介護福祉士実務者研修		1				1			1	1	1		2	3	5
	40 介護福祉士		2		1				1		2	1	1	3	5	8
	41 介護支援専門員					2								2	0	2
	42 社会福祉士		2						2	2	4			2	8	10
	43 保育士		1						2	1	3	1	1	1	8	9
建築 工事 製造 関係	44 理学療法士・作業療法士							1	1	3	1		0	6	6	
	45 看護師							1		1	1	1	0	4	4	
	46 歯科衛生士		1					3		2	2		1	7	8	
	47 はり師・きゅう師		1		1	1				1	2		3	3	6	
	48 CADオペレーター		3	3	2	2	3		4	6	7	6	1	13	24	37
	49 建築士		1	1					2	1				2	3	5
	50 測量士									1		1		0	2	2
	51 施工管理技士(建築・土木)		1	2						1				3	1	4
	52 インテリアコーディネーター		3	1			1	1	8	6	2	3		5	20	25
	53 建築大工技能				1		2							3	0	3
	54 型枠大工													0	0	0
	55 左官技能士			1										1	0	1
	56 電気工事士		4	6	4	5	3						1	22	1	23
	57 電気施工管理技士		1	4	1	3	1							10	0	10
	58 電験(電気主任技術者試験)		1	3	1	1	2							8	0	8
	59 危険物取扱者		1	5	2	2	1		1	1	1			11	3	14
	60 消防設備士			1	1	4								6	0	6
	61 クレーン運転	1		2	1	1	2							7	0	7
62 高所作業車運転		1	1										2	0	2	
63 車両系建設機械(整地・運搬・掘削)				1		1							2	0	2	
64 フォークリフト	1	3	4	3	7	3		2	2		1		21	5	26	
65 玉掛け	1	1	1	1	1	2			1				7	1	8	
66 溶接技能		2	3			2							7	0	7	
67 機械加工技能(旋盤・フライス盤・マシニングセンタ等)		1	2			1		2	1				4	3	7	
68 シーケンス制御技能		1	2										3	0	3	
69 縫製技能								2		1	2		0	5	5	
70 印刷・製本技術		1	1	1	1			2		1			4	3	7	
71 自動車整備士		1			1	1							3	0	3	
72 板金技能			2		1								3	0	3	
73 キャリアコンサルティング技能士			1	1					3	3	2	1	2	9	11	
74 英語語学力(英会話・TOEIC等)		2	4		2	1		9	3	5	5	1	9	23	32	
75 日本語教育検定		1						1		6	4	1	1	12	13	
76 社会保険労務士						2		2	3	1	6	3	2	15	17	
その他								カウンセラー系の職業								
合計		4	137	132	41	85	78	6	228	224	202	241	50	477	951	1428

全体	
1位	パソコン初級程度(文書作成・表計算)
2位	パソコン中級程度(文書作成・表計算)
3位	簿記3級
4位	医療事務
5位	動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)

男性	
1位	パソコン中級程度(文書作成・表計算)
2位	パソコン初級程度(文書作成・表計算)
3位	電気工事士
4位	フォークリフト
5位	基礎的なIT知識

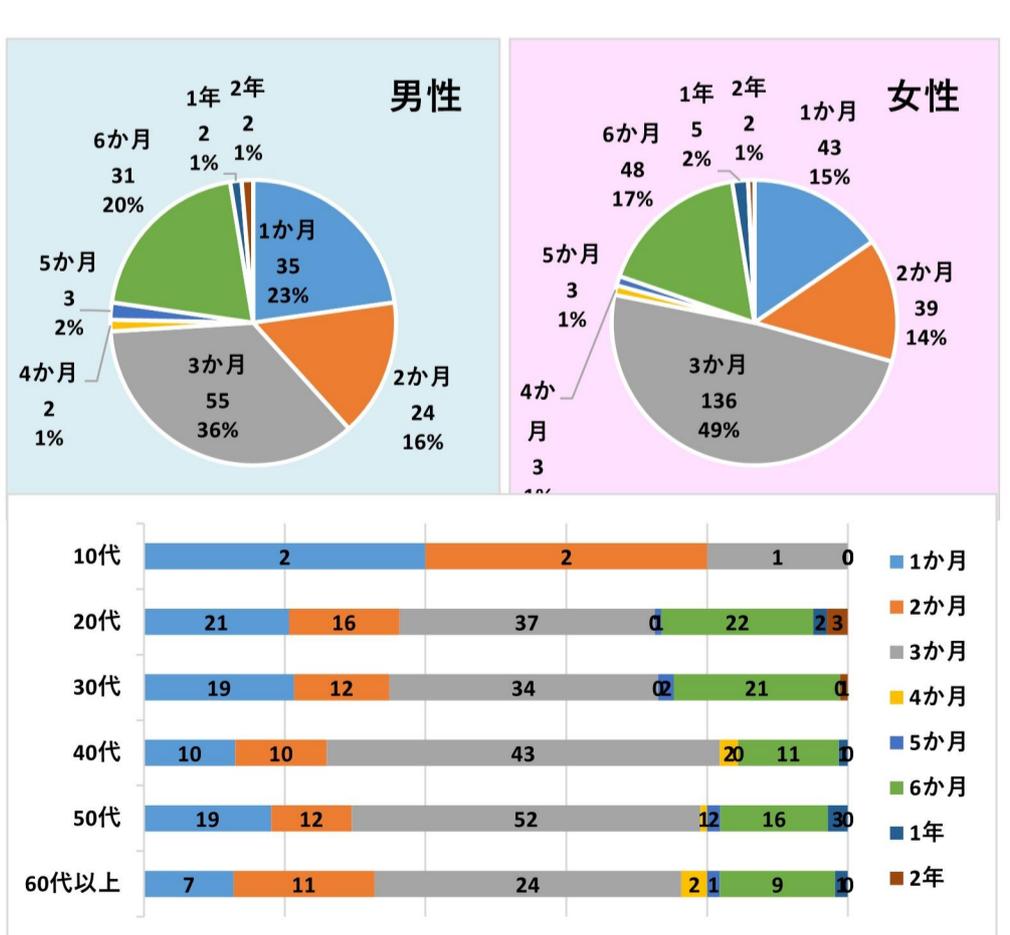
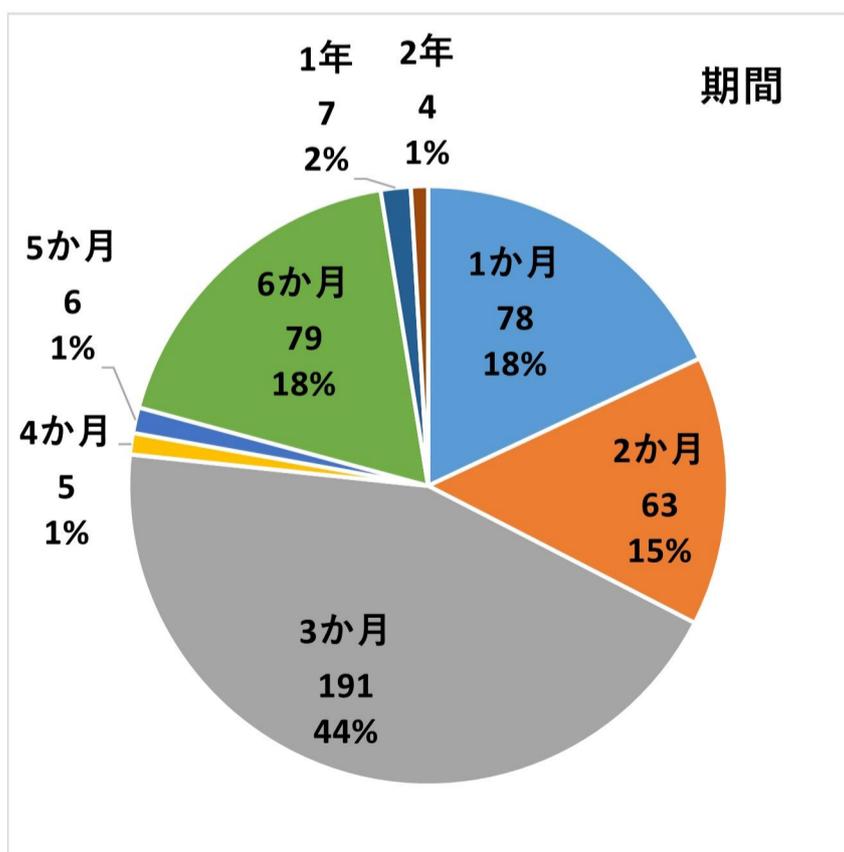
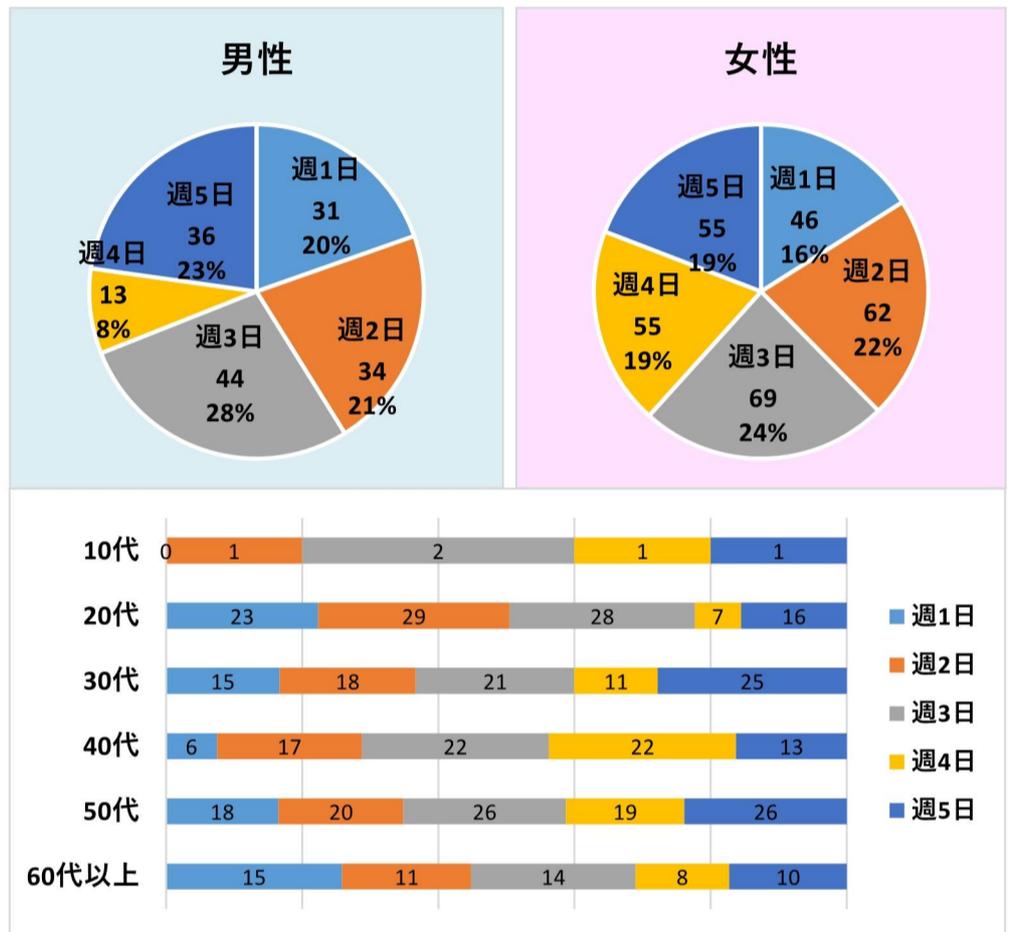
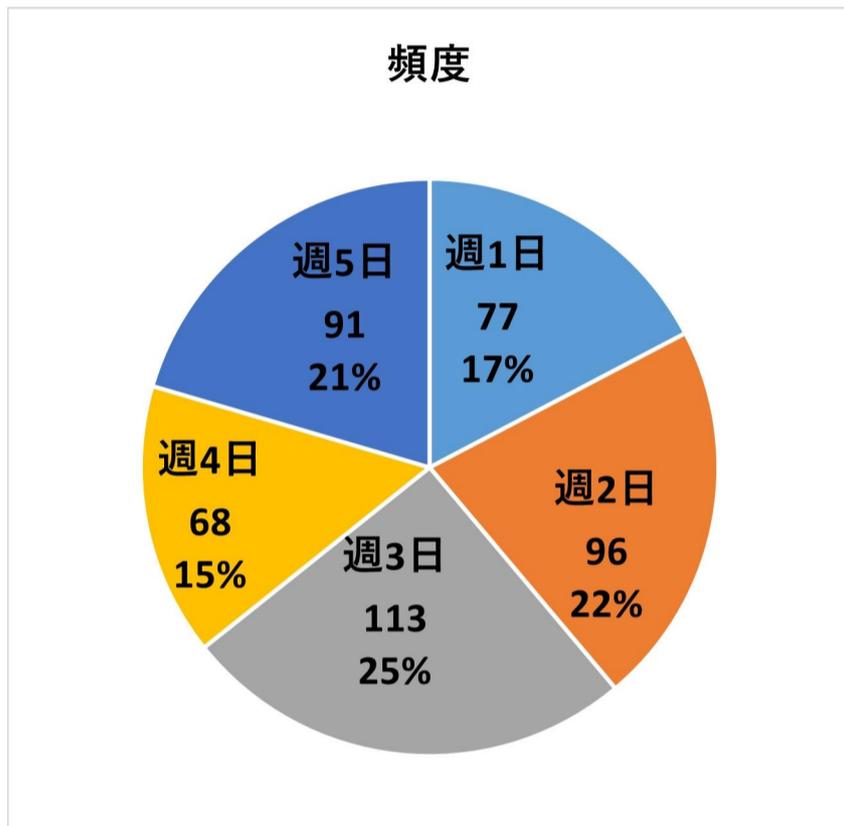
女性	
1位	パソコン初級程度(文書作成・表計算)
2位	パソコン中級程度(文書作成・表計算)
3位	医療事務
4位	簿記3級
5位	動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)

## 職業訓練の頻度・期間について

(複数回答の場合はそれぞれで計上。無回答者がいる場合、集計表とグラフの値に差あり。)

	1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月	4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月	1年	2年	合計
週1日	24	15	28		2	7		1	77
週2日	22	20	42	1		6			91
週3日	19	18	51	1	1	15	2	3	110
週4日	2	4	36	3	3	20	1		69
週5日	10	7	36		2	33	4		92
合計	77	64	193	5	8	81	7	4	439

全体	1位	週3日 × 3ヶ月	11.6%
	2位	週2日 × 3ヶ月	9.5%
男性	1位	週3日 × 3ヶ月 週5日 × 6ヶ月	11.0%
	3位	週2日 × 3ヶ月 週1日 × 1ヶ月	8.4%
女性	1位	週3日 × 3ヶ月	11.9%
	2位	週4日 × 3ヶ月	10.5%
	3位	週2日 × 3ヶ月	10.1%



## 職業訓練の開始時刻・一日の時間について

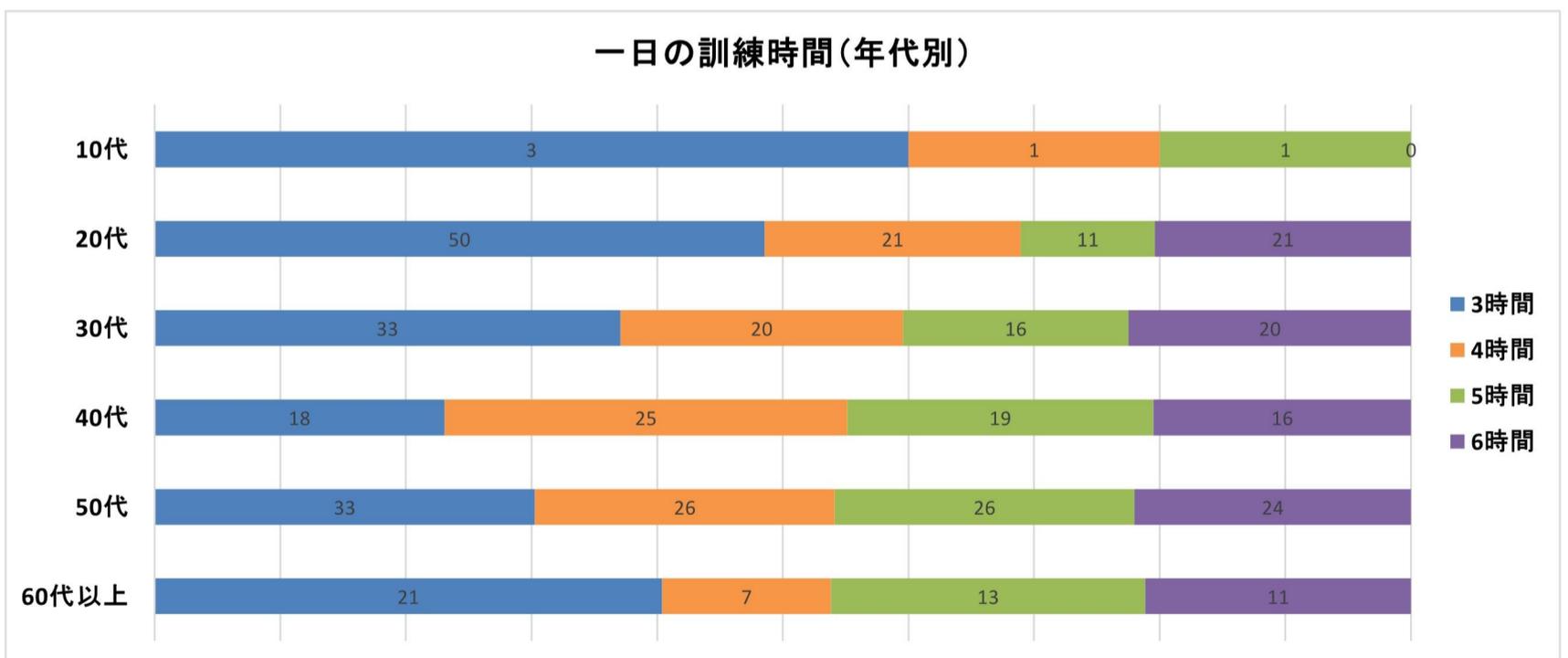
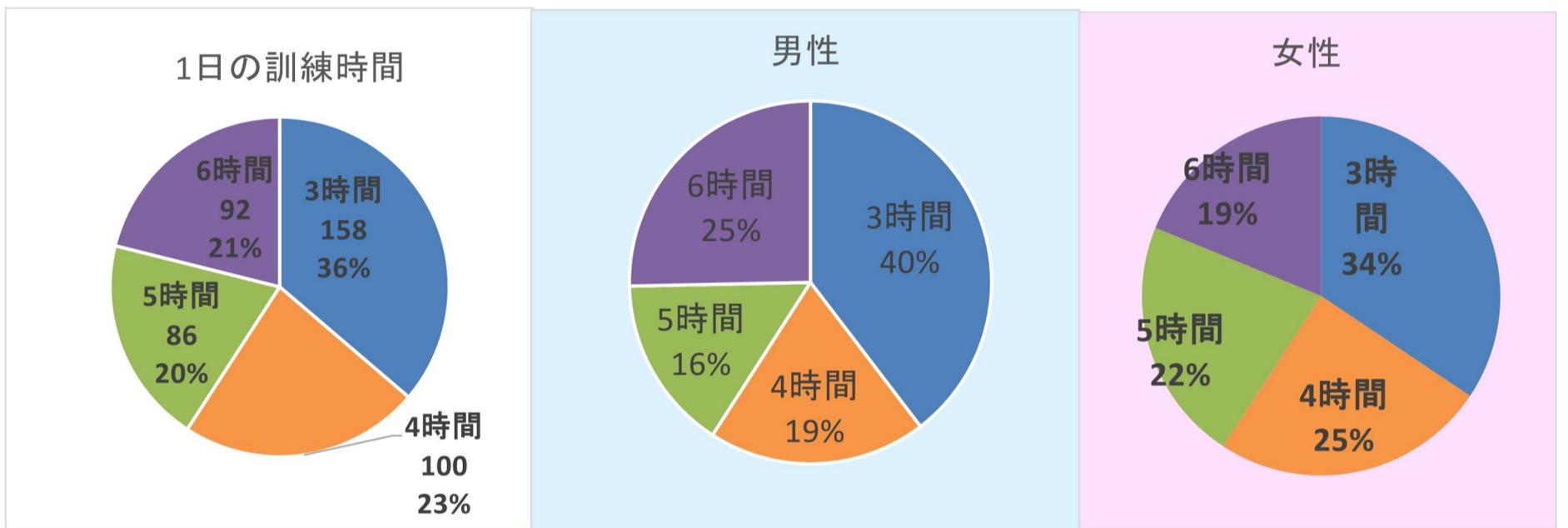
複数回答の場合はそれぞれで計上。  
複数回答者・無回答者がいる場合、集計表とグラフの値に差あり。

	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	総計
3時間	17	49	30	33	15	10	5			2	6	2		169
4時間	8	32	29	22	4	4		1						100
5時間	9	37	24	15	2									87
6時間	16	44	29	4	1									94
総計	50	162	112	74	22	14	5	1	0	2	6	2	0	450

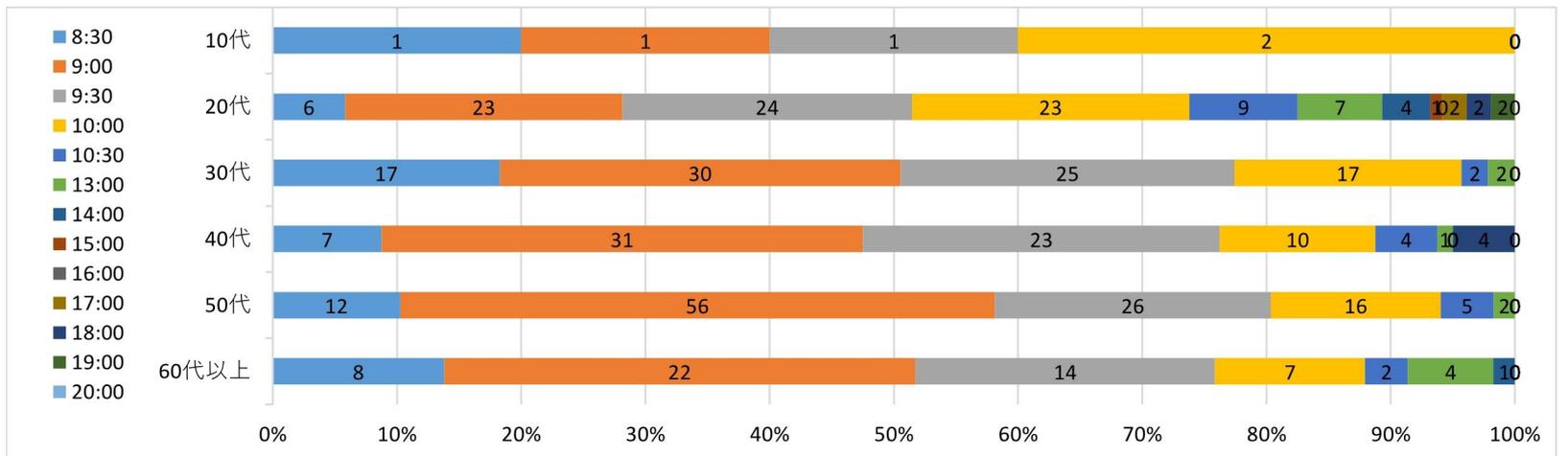
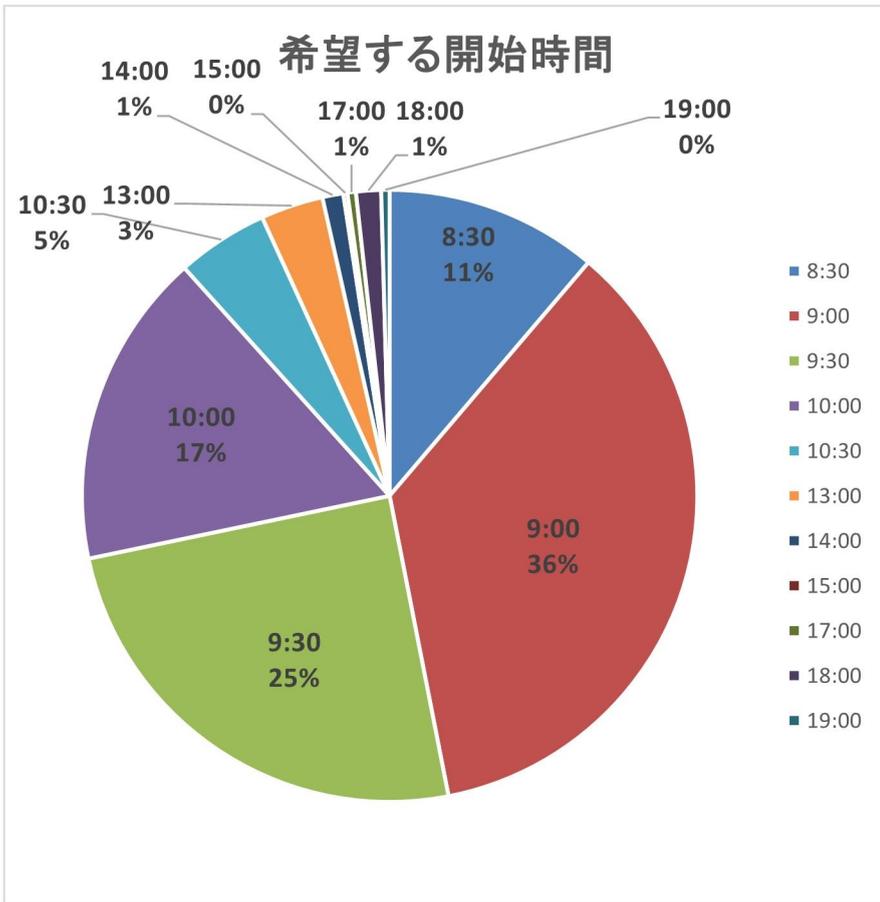
全体		
1位	9:00から3時間	10.8%
2位	9:00から6時間	9.7%
3位	9:00から5時間	8.2%

男性		
1位	9:00から3時間	14.9%
2位	9:00から6時間	9.7%
3位	9:30から6時間	8.3%

女性		
1位	9:00から6時間	9.4%
2位	9:00から5時間	9.1%
3位	9:00から3時間	8.7%



## 職業訓練の開始時刻・一日の時間について

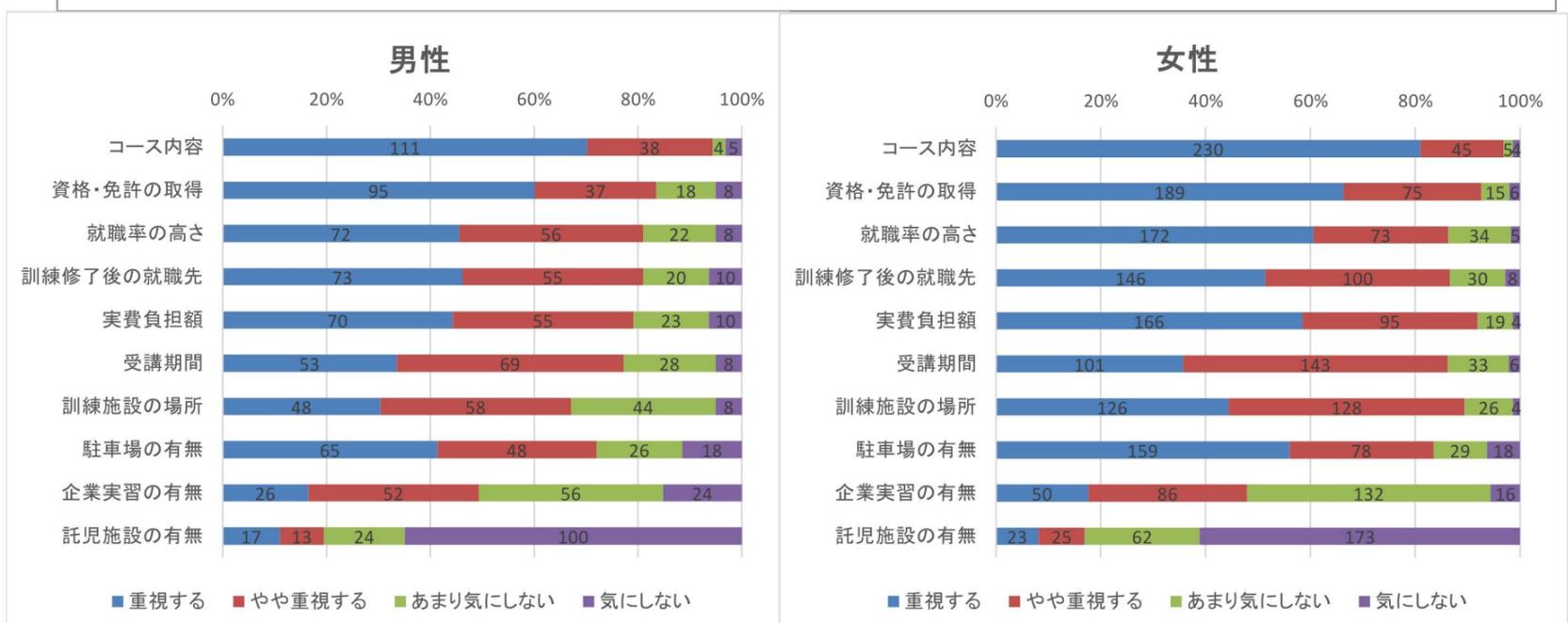
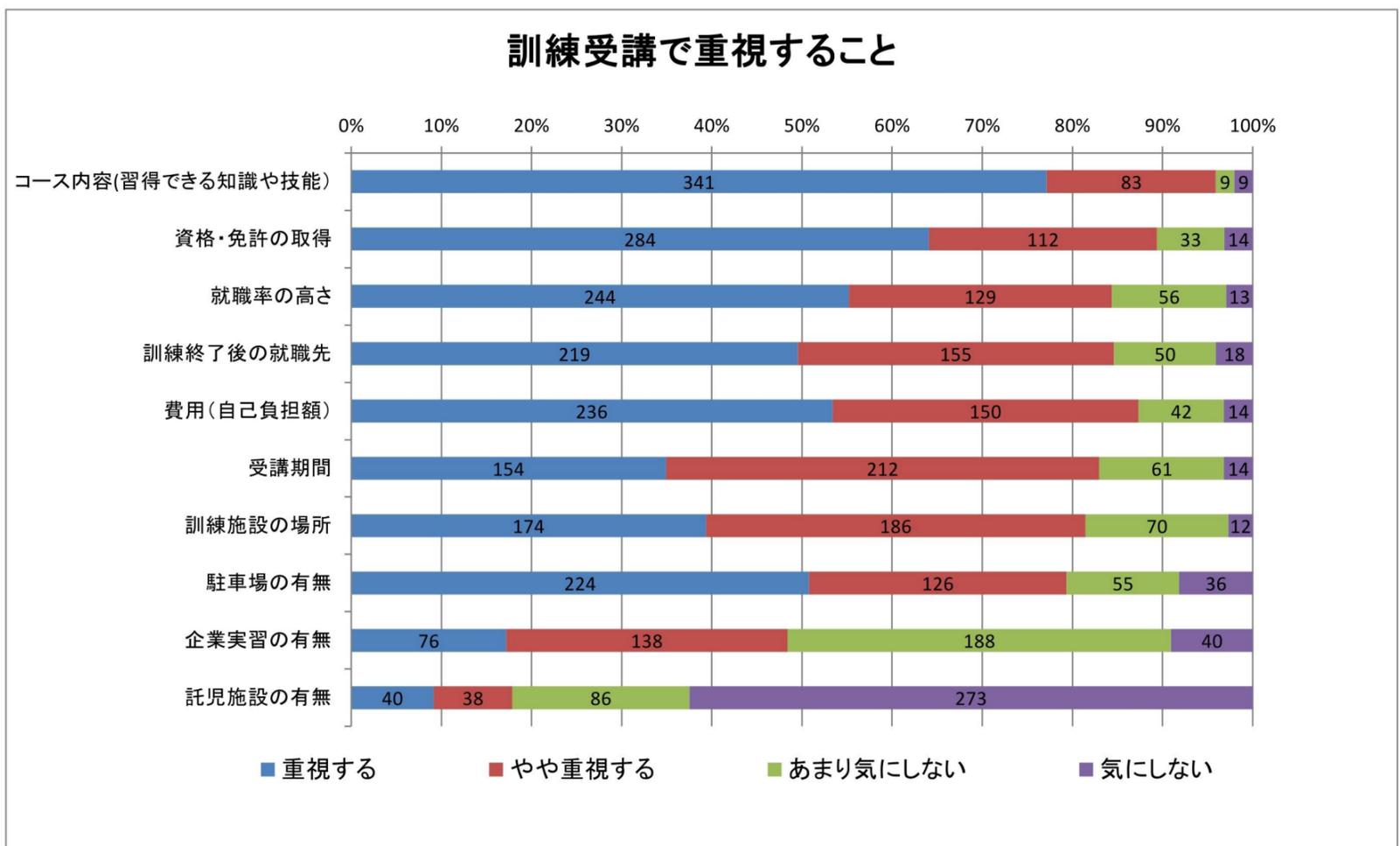


### ○頻度・期間・時間・開始時刻を選んだ理由

- ・子育てとの両立(20人)
- ・無理なく続けたい(22人)  
「無理なく少し余裕をもって受講したい」「受講日の半日は自宅で復習の時間等にあてたい」「週5回あると予定がある場合休まなければいけない」等
- ・家事、介護との両立(15人)
- ・通勤ラッシュを避けたい(9人)
- ・就職活動・仕事(パート)をしながら受講しやすい(3人)
- ・希望の就業時間と同じ訓練時間を望む(3人)
- ・短期間で習得したい(11人)

## 職業訓練を受講する上で重視することについて

	重視する	やや重視する	あまり気にしない	気にしない
コース内容(習得できる知識や技能)	341	83	9	9
資格・免許の取得	284	112	33	14
就職率の高さ	244	129	56	13
訓練終了後の就職先	219	155	50	18
費用(自己負担額)	236	150	42	14
受講期間	154	212	61	14
訓練施設の場所	174	186	70	12
駐車場の有無	224	126	55	36
企業実習の有無	76	138	188	40
託児施設の有無	40	38	86	273



### 【その他重視すること】

- ・即戦力化(60代以上女)
- ・講師の質(50代男)
- ・60歳以上でも受けやすいかどうか(60代以上女)
- ・駅から近い(40.50代女)
- ・毎日の受講ではなくても、期間を延ばして受講できるようにしてほしいです(50代女)
- ・幅広い年代を受け入れてほしい(50代女)
- ・e-ラーニングコースであるかどうか(30代女)

## 自由記述

- ・ 長時間の訓練はキツイです。(50代男)
- ・ ハローワークに来て初めて知ることも多いので、もっと色々な機会で見られるチャンスがあればいいなと思います。(40代女)
- ・ 期間短く、朝遅く少ない時間で終え覚えてないことも沢山。もっとじっくり高度な講義を受けたい。(50代男)
- ・ 短期のものや年齢制限がないと嬉しい。(50代女)
- ・ 種類をもっと増やしてほしい。(40代女)
- ・ 小豆島などに住んでいる者にとっては通うのが大変なので、近い場所でも実施していただきたい。(60代以上女)
- ・ 幅広い資格の職業訓練が各地域で受けれると良いと思います。(50代女)
- ・ 出来るだけ短期に必要な資格などを取得したい。(60代以上男)
- ・ 平日フルでの受講は厳しい。(40代女)
- ・ eラーニングコースを増やしてほしい。(30代女)
- ・ オンラインでの受講も可能にしてほしいです。(50代女)
- ・ 60歳以上のみの講習。(60代以上女)
- ・ 受講したいコースが丸亀校にしか無かった。(40代女)
- ・ 希望のコースが人気があり倍率が高かった。受けたい訓練が受けられないのだと知りました。(50代女)
- ・ もう少し選択肢があるといい。(50代女)
- ・ 支援制度が分かりやすいと利用しやすいと思いました。(30代男)

○求職者のニーズに合った訓練コース設定について

＜希望する訓練内容＞

・「職業訓練のことは知っているが、受講したくない・興味が無い」と答えた者以外のアンケート回答者453人に、受講してみたいと思う職業訓練、または取得したい資格について、回答(複数回答可)してもらったところ、回答数は合計1,428であった。

・最も回答数が多かった分野が、「事務・医療事務関係(回答数887)」であり、全体回答数の6割以上となり、人気集中した。特に、パソコン関係を希望する者が非常に多く、「基礎的な文書作成・表計算(初級124人・中級98人)」のほか、「基礎的なIT知識(55人)」などが、幅広い年齢層より、性別を問わず、希望があった。これらについては、「事業主が採用時に希望する技能・資格」とも一致するので、コース数の量的な確保が必要である。

・「デザイン(フォトショップ40人・イラストレーター47人)」「動画作成・編集(57人)」や「ウェブページ(35人)」などの、専門的なパソコン技術の取得を希望する者も若年者層を中心に多く、デジタル分野コースのニーズが高い。

・「建築工事製造関係」「医療福祉関係」については、従前より人手不足であるが、「CADオペレーター(37人)」「電気工事士(23人)」「フォークリフト(26人)」「介護職員初任者研修(14人)」等については、希望者も一定数おり、「求人者が採用時に希望する技能・資格」とも一致するので、訓練コースの設定を引き続き行っていく必要があると思われる。

・男性は「電気工事士(22人)」、女性は「医療事務(56人)」を希望する者が多い特徴がみられた。

＜受講できる(受講しやすい)訓練の頻度・期間等＞

・訓練の頻度は、「週3日」を希望する者が一番多いものの、希望はほぼ均等に分散し、男女に差が見られなかった。

・訓練の期間は、「3か月」を希望する者が約半数を占めた。男女とも「1か月」「2か月」選択した者も合わせると8割近くになり、短期間の訓練を希望する方が多いことがわかった。

・1日の訓練時間は、3時間と4時間を希望する者が6割、5時間と6時間を希望する者が4割という結果であり、短時間を希望する者のほうが比較的多いという結果であった。これは男女ともほぼ同一の結果であった。

・訓練期間・時間等を選んだ理由としては「無理なく続けたい」との意見が最多であった。「子育てとの両立」「家事・介護との両立」という意見も多かった。

・訓練開始時刻は、男女ともに9時開始を希望する者が一番多いものの、男性は8:30開始を希望する者がいるのに対し、女性は8:30開始を希望する者は少数であることから、推定される受講者層に応じて、訓練の頻度及び期間を設定していく必要があると考えられる。

＜受講の上で重視すること＞

職業訓練を受講する上で、「コース内容(習得できる知識や技能)」「資格・免許の取得」「就職率の高さ」「訓練終了後の就職先」「費用(自己負担額)」を「重視する」「やや重視する」と回答した者が例年通り比較的多かった。

応募者の少ないコース等については、取得できる資格・免許や就職実績、訓練終了後の就職先等を積極的に周知することで、応募者確保につながるのではないかと考えられる。

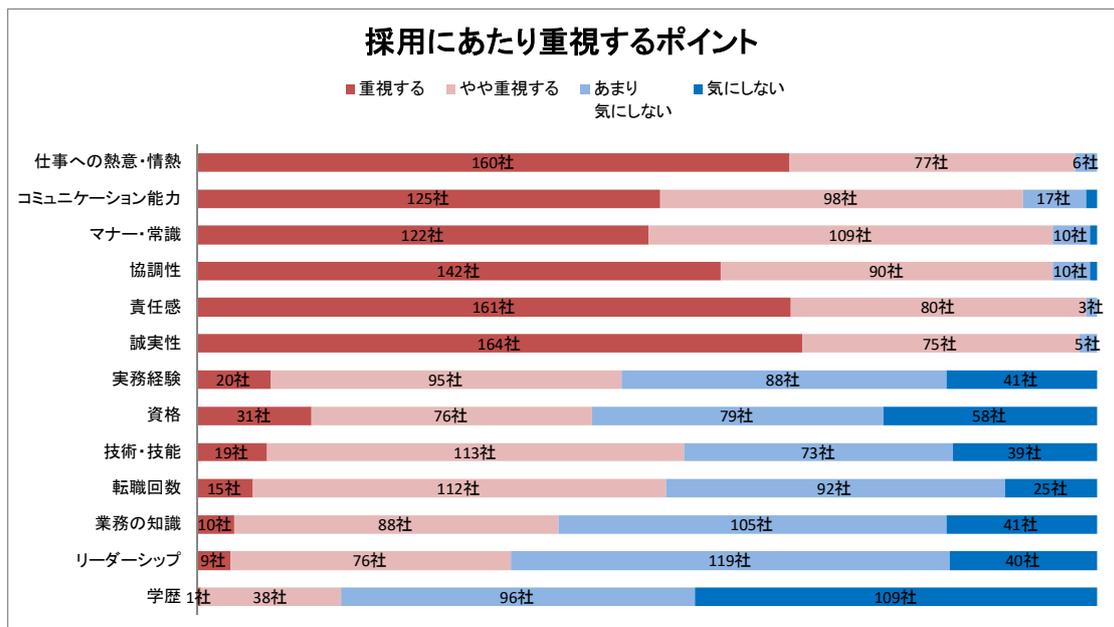
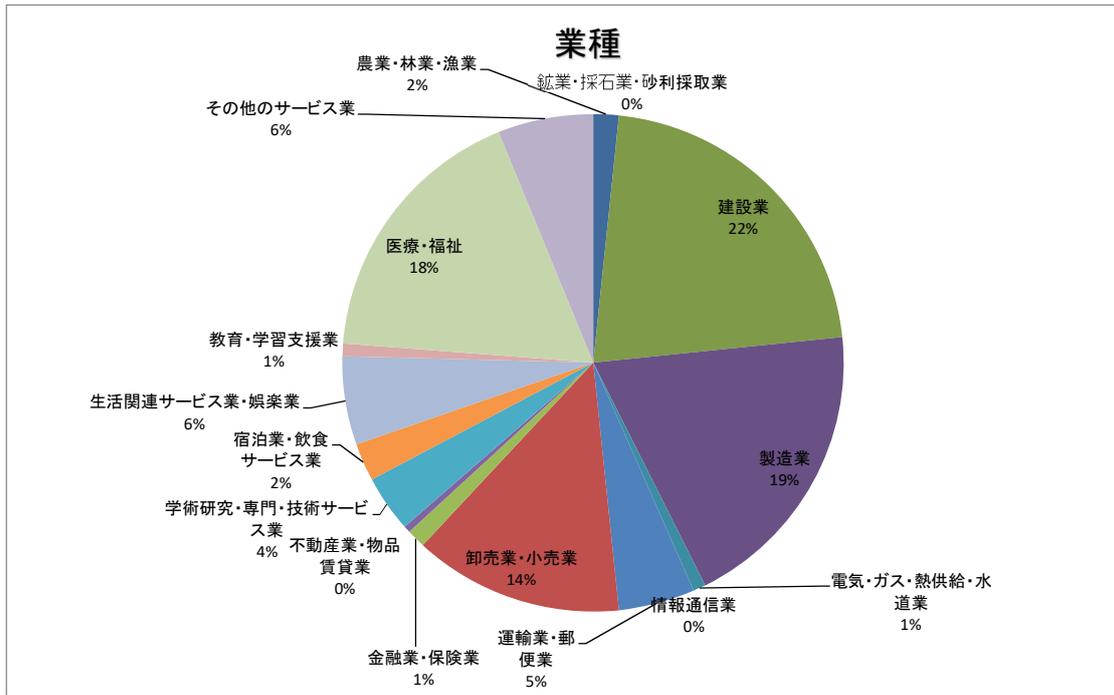
○効果的な周知等について

63%の求職者が職業訓練に「興味がある」「興味はあるが、受講をためらっている」と回答しており、職業訓練への関心の高さがうかがえる一方、「職業訓練を知らない」者も19%いる。特に10代～20代でその割合が高い傾向がうかがえる。また、職業訓練について、「興味はあるが、受講をためらっている」と回答した理由として、「訓練について詳しく知らないから」が約3割を占めた。職業訓練の周知には力を入れているが、今後も効果的な制度周知が課題である。職業訓練の周知については、SpotifyやYouTube(予定)でのPR動画配信や、Instagramでの訓練情報発信など、デジタルコンテンツを利用したもの、広報誌など従来の紙媒体でのもの、商工会やNPO法人等が開催するイベントでの直接対面的なものなど、複数の手法で周知を行っているが、更なる効果的な周知について検討し、取り組んでいく必要があると考える。

## 職業訓練に関するアンケート結果（事業主向け）

- 【目的】 事業主等からの職業訓練ニーズの把握
- 【調査対象】 県内ハローワーク及び香川労働局を利用した事業所
- 【調査期間】 令和6年6月3日～令和6年7月2日
- 【標本数】 244（高松所115 丸亀所13 坂出所36 観音寺所30 さぬき所12 東かがわ出張所16 土庄所6 労働局）

業種	農業・林業・漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業・娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	その他	合計
合計	4	0	53	47	2	0	12	33	3	1	9	6	14	2	43	15	244



【その他、項目以外で採用するにあたり重視するポイント】

- 【卸売業・小売業】清潔さ、落ち着き。笑顔。
- 【製造業】適性がありそうか、過去のキャリアを今から生かせそうか  
体調管理ができている、指示されたことがきちんとできる
- 【農業・林業・漁業】信用
- 【運輸業・郵便業】マナー、常識
- 【生活関連サービス・娯楽業】屋外での作業が多い為、体力のある方

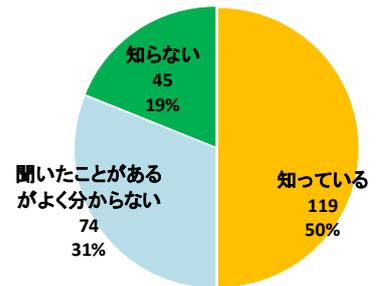
# 採用時に希望する技能・資格

		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
		農業・林業・漁業	鉱業・採石業・砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業・郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業・物品賃貸業	学術研究・専門・技術サービス業	宿泊業・飲食サービス業	生活関連サービス業・娯楽業	教育・学芸支援業	医療・福祉	その他	合計
事務 医療事務 関係	1 簿記3級	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	1	2	8
	2 簿記2級	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	0	1	0	11
	3 人事・労務事務	0	0	1	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	4 財務会計・経理事務	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	3	8
	5 保険請求事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	6 医療事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	10
	7 介護事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	8 パソコン初級程度(文書作成・表計算)	0	0	2	10	0	0	3	14	1	0	3	1	3	0	1	1	39
	9 パソコン中級程度(文書作成・表計算)	0	0	0	3	0	0	1	4	2	0	1	1	1	0	0	0	13
	10	53	0	0	0	4	0	0	5	0	0	2	1	1	0	0	1	14
	11 ITパスポート	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	12 基本情報技術者試験	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	13 情報セキュリティ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	14 データベース(Access)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	15 データベース(SQL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	16 プログラミング(Java)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17 プログラミング(Python)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	18 プログラミング(C言語)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	19 プログラミング(PHP)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20 ウェブページ(HTML・CSS)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	21 デザイン(フォトショップ)	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	22 デザイン(イラストレーター)	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	23 動画作成・編集(AfterEffects・Premiere)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4
24 調理師	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	4	1	10	
25 栄養士	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	2	0	0	5	0	12	
26 理容師・美容師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
27 ネイリスト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
28 エステティシャン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
29 販売士	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
30 ビルクリーニング技能士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	
31 トリマー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
32 造園技能士	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
33 添乗員(旅程管理主任者)・観光	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
34 登録販売者(市販薬)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
35 宅地建物取引士	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
36 不動産鑑定士	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
37 警備業務検定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
38 介護職員初任者研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	1	27	
39 介護福祉士実務者研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	24	
40 介護福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	32	
41 介護支援専門員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	23	
42 社会福祉士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17	
43 保育士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	0	9	
44 理学療法士・作業療法士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	18	
45 看護師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	24	
46 歯科衛生士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
47 はり師・きゅう師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
48 CADオペレーター	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	12	
49 建築士	0	0	7	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	13	
50 測量士	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	
51 施工管理技士(建築・土木)	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	
52 インテリアコーディネーター	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
53 建築大工技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
54 型枠大工	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
55 左官技能士	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	
56 電気工事士	0	0	17	3	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	27	
57 電気施工管理技士	0	0	15	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	
58 電験(電気主任技術者試験)	0	0	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	2	14	
59 危険物取扱者	0	0	3	6	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	14	
60 消防設備士	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	
61 クレーン運転	0	0	12	4	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	18	
62 高所作業車運転	0	0	12	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	20	
63 車両系建設機械(整地・運搬・掘削)	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	31	
64 フォークリフト	0	0	14	17	0	0	8	3	0	0	0	0	1	0	0	4	47	
65 玉掛け	0	0	24	7	0	0	2	4	0	0	0	0	1	0	0	1	39	
66 溶接技能	0	0	8	6	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	0	1	19	
67 機械加工技能(旋盤・フライス盤・マシニングセンター)	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	
68 シーケンス制御技能	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
69 縫製技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
70 印刷・製本技術	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
71 自動車整備士	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	4	8	
72 板金技能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
73 キャリアコンサルティング技能士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
74 英語学力(英会話・TOEIC等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	
75 日本語教育検定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
76 社会保険労務士	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
その他				足場組立 作業主任者 足場の組 立て等特 別教育	薬剤師			大型免許 自動車免 許				潜水士 学長員 FP2級			自動車免 許	交通誘導 員2級		
合計		1	0	214	92	2	0	17	56	5	0	17	7	18	4	203	40	676

## ハロートレーニング（職業訓練）の認知度

（無回答あり）

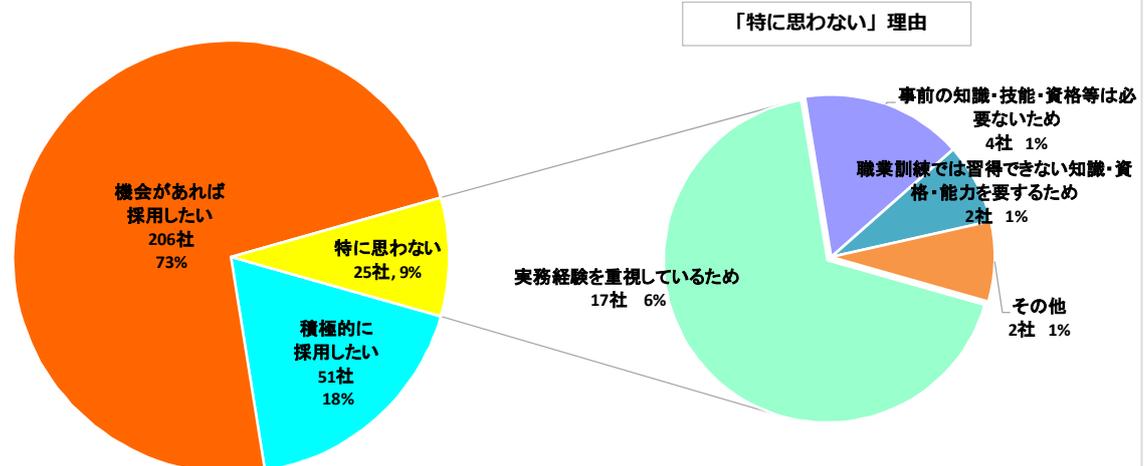
	知っている	聞いたことがあるがよく分からない	知らない	合計
合計	119社	74社	45社	238社



## 訓練受講修了者の採用について

	積極的に採用したい	機会があれば採用したい	特に思わない			
			(ア)実務経験を重視しているため	(イ)事前の知識や技能・資格等は必要ないため	(ウ)職業訓練では習得できない知識・資格・能力を要するため	(エ)その他
① 農業・林業・漁業	1	3	0	0	0	0
② 鉱業・採石業・砂利採取業	0	0	0	0	0	0
③ 建設業	17	30	6	0	0	0
④ 製造業	10	35	2	0	0	0
⑤ 電気・ガス・熱供給・水道業	0	2	0	0	0	0
⑥ 情報通信業	0	0	0	0	0	0
⑦ 運輸業・郵便業	2	53	0	0	2	0
⑧ 卸売業・小売業	9	18	4	1	0	0
⑨ 金融業・保険業	0	0	2	0	0	1
⑩ 不動産業・物品賃貸業	0	0	0	0	0	0
⑪ 学術研究・専門・技術サービス業	0	8	1	0	0	0
⑫ 宿泊業・飲食サービス業	1	2	2	0	0	1
⑬ 生活関連サービス業・娯楽業	1	9	0	3	0	0
⑭ 教育・学習支援業	0	2	0	0	0	0
⑮ 医療・福祉	4	36	0	0	0	0
⑯ その他の産業	6	8	0	0	0	0
合計	51社	206社	17社	4社	2社	2社

## 訓練受講修了者を採用したいと思うか



## 自由記述

- ・ 40歳までは資格の有無は考慮しないが、41歳以上は資格と経験を重視。20代は資格・経験なくとも採用している。
- ・ ハローワークを通して募集すると安心。
- ・ 土木関連の訓練があれば土木方面に関心を持つ求職者が出てくるのではないかと期待。
- ・ 農業系の知識や興味があればありがたい。
- ・ もう少しトレーニングが身近に思えるようなアピールがあれば多くの人に広める事ができると思います。
- ・ 介護士は全くの無経験でも応募できますが、入社後に認知症介護基礎研修の受講が必須ですので、短期間で受講できる認知症介護基礎研修も職業訓練に追加していただきたいです。

## 総括

53

・業種・規模を指定せず、一定期間中にハローワーク及び労働局を利用した事業所にアンケートを依頼し、244社より回答があった。

・業種の割合は、1位建設業、2位製造業、3位医療・福祉業、4位卸売・小売業であった。

・採用に当たり重視するポイントは、「重視する」「やや重視する」の合計を高い順に並べると、

- 1位「責任感」
- 2位「誠実性」
- 3位「仕事への熱意・情熱」
- 4位「協調性」
- 5位「マナー・常識」
- 6位「コミュニケーション能力」

・逆に「気にしない」「あまり気にしない」の合計が高い順に並べると、

- 1位「学歴」
- 2位「リーダーシップ」
- 3位「業務の知識」
- 4位「資格」
- 5位「実務経験」
- 6位「転職回数」

との結果になり、技術・知識よりも、意欲や人柄を重視する傾向にあることがわかった。

・採用時に希望する技能・資格については、「フォークリフト」「玉掛け」が建設業・製造業で多く求められている。

・「パソコン初級程度(文書作成・表作成)」の技能が卸売・小売り業・製造業を中心に幅広い業種で求められている。

・業種別に見ると、医療・福祉業では「介護福祉士」や「介護職員初任者研修」や「看護師」の資格、建設業では「車両系建設機械(整地・運搬・掘削)」や「施工管理技士(建築・土木)」や「玉掛け」を求める事業所が多く、「医療・福祉」「建設業」の人手不足からそれぞれ即戦力となる求職者の採用を希望していると考えられる。

・職業訓練を「知らない」「聞いたことがあるがよくわからない」という事業所を合わせると50%と、認知度が高くないにもかかわらず、訓練受講者を「積極的に採用したい」「機会があれば採用したい」を合わせると、89%が採用したいと考えている。

・職業訓練についてよく分からなくても、訓練修了者の採用については肯定的な事業所が多いことが考えられることから、求人者と訓練修了者のマッチングの推進を図っていき、訓練修了者を就職につなげる取組が重要である。